

お魚さんたちが たいへん(>_<)/

「地球」をたくさんの生き物たちが住む「大きな家」と例えるなら、海や川、山や平らな場所などは、大きな家の部屋みたいなものです。

私たち人類は、陸で生活する生き物なので、日頃から海という部屋の中をのぞくことはありません。しかし、船や水中カメラ、あるいはコンピューターなど、便利なものを作ってきたことで、海の中を見たり、海の中がどのようなになっているのかを想像することもできるようになりました。



世界の研究者たちの計算では、人類が今のままの生活を続けていると、2050年の海の中は、全ての魚の量よりプラスチックごみの量が多くなってしまおうそうです。(量(重さ))



なぜ、魚が住む部屋に、たくさんのプラスチックがあるのでしょうか。それは、人類が生み出したプラスチックを人類が正しく処分しないからです。

例えば、道路や公園などにポイ捨てされたプラスチックは、軽くて丈夫なので雨や風で川へ、そこから海へと流れつき、プラスチックは水に強いことから、ずっと海中をただよっています。

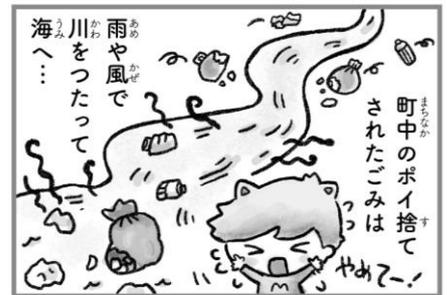
砂浜にごみが落ちていたとしたら、その多くが海中から打ち上げられたものでしょう。

たった今も海の中には、大量のプラスチックがプカプカと浮かび、また、陸からさらに大量のプラスチックが流れこんでいるようです。

お魚さんのために、なんとかしないとね！



海の豊かさを守ろう



年間 800 万トンもの大量のプラスチックごみが、海に流れていっているんだよ。

プラスチックは、波の力や太陽光などによって細くなり、また、有害な物質をくっつけてしまう性質があります。その細かいプラスチックを魚が食べ、人類がその魚を食べるので、いずれ人の体にも影響が出て

しまうのではないかと考えられています。



みんなの地球をきれいに!



地球を救う作戦を考えてみよう! ⑧



ここでも3Rが使えるそうだね。海もふくめて、地球全体をきれいな環境とするためには、どうすればいいかな?